

人民元週間レポート

2015年5月22日発行

みずほ銀行(中国)有限公司

中国為替資金部

【人民元為替概況】

■今週の回顧 → **ドル売りフローが強まり、直近レンジである6.20を明確にブレイク。**

・人民銀行(PBOC)仲値は18日に6.1079と15か月ぶりの元高値に設定されたが、19日以降はドル指数上昇を受け3日連続で6.11まで上昇。週前半の人民元実勢相場では実需筋のドル買いフローが減少したが、人民元買い材料も乏しい中方向感を失いつつ推移。ドル人民元は6.20台前半から半ばまで狭いレンジでの動き。一方、21日にドル指数が反落、ユーロも買い戻されるなどの影響で、実需のドル売りフローが優勢となり、ドル人民元は一時6.20の節目をブレイク。週末にかけてドル人民元は6.19前半まで元高進行、一ヶ月ぶりのドル安水準でクローズ。

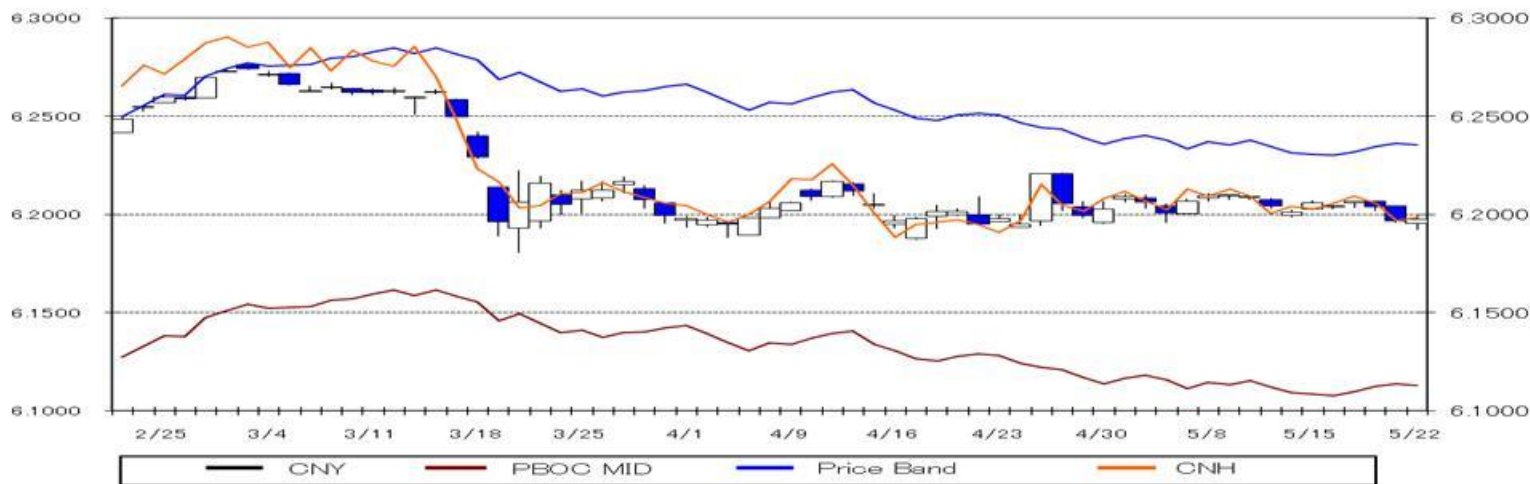
■来週の見通し → **ドル人民元は6.19付近でサポートされる可能性が高い。元実勢相場は6.1900-6.2100レンジ内のもみ合いを予想。**

①4月銀行外貨売買高は1062億元の買い越し(前月比3000億元の減少)。外貨ロングポジションの減少はドル元相場へのドル高元安圧力の弱まりを意味している。

②外貨買取専用資金(外匯占款)は324億元増加。中国金融システムへの資金流入圧力の強まりが示された。

③人民元の名目実効為替レート(NEER)は4月から0.7%下落し、8か月ぶりの低水準となっている。NEERの低下は、直近低迷している輸出には支援材料。

・結論:①ドル高圧力の弱まり及び②資金流入圧力の強まりによって、今週末の人民元上昇がサポートされたが、6.19ちょうどのサポートは強く、今後もそれ以上の元高進行の可能性は低いだろう。月末に迎え、企業の実需筋フローがドル人民元相場に及ぼす影響に注目が集まる。



Bloombergより当行作成

【人民元金利概況】

■今週の回顧 → 短期資金需要が高まるが資金流動性は潤沢な状況が継続。長期金利は引続き下落。

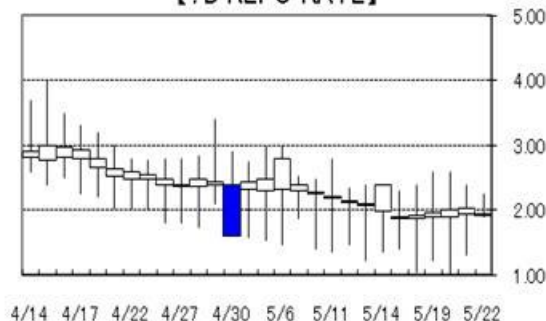
- ① 今週は新規株式公開(IPO)及び納税時期がピークであったが、資金市場への影響は限定的となった。各期間の流動性は潤沢な状況が継続し、オーバーナイト金利は1%以下に低下する場面も。今週も公開市場操作は行われず、5週連続の定例オペ見送りとなった。
- ② 5月のHSBC製造業PMIは49.1と前月データ(48.9)からは上昇したものの、景況感の分かれ目となる50を依然下回っており、生産を示す項目別指数が13カ月ぶりの低水準に落ち込んだ。中国経済の下押し圧力が依然強い事が示されており、緩和的な金融政策は当面継続することが見込まれる。

■来週の見通し → 月末の資金需要が見込まれるが、市場金利は低位推移となろう。

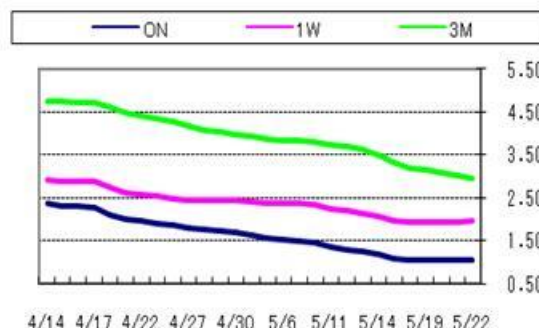
- ① 来週は月末週であることから、資金需要が高まるものの、今週実施されたIPO凍結資金が市場に戻ることもあり、市場流動性への影響は限定的となろう。
- ② 地方当局は債務交換プログラムの一環として、地方債発行を8月末までに完了予定。金利上昇は地方債発行の妨げとなることから、当局としても当面は金利水準を安定した水準で推移させたい思惑があるとみられる。

結論: 来週の資金市場も潤沢な流動性は変わらず。

【7D REPO RATE】



【SHIBOR FIXING】



【SHANGHAI COMPOSITE INDEX (STOCK)】



Bloombergより当行作成

【マーケットデータ】

【USDCNY Daily】

DATE	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE	PBOC FIXING
5/18	6.2040	6.2049	6.2027	6.2043	6.1079
5/19	6.2060	6.2067	6.2037	6.2066	6.1098
5/20	6.2069	6.2069	6.2020	6.2038	6.1125
5/21	6.2045	6.2045	6.1959	6.1968	6.1139
5/22	6.1955	6.1997	6.1924	6.1976	6.1131

【USDCNH Daily (Reference value from Bloomberg)】

DATE	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE	Fixing*
5/18	6.2043	6.2069	6.2011	6.2059	6.2040
5/19	6.2059	6.2108	6.2047	6.2095	6.2065
5/20	6.2095	6.2104	6.2045	6.2057	6.2064
5/21	6.2058	6.2068	6.1963	6.197	6.2038
5/22	6.197	6.2026	6.1934	6.1975	6.1980

*CNH (HK) Fixing published at 11:15 A.M. by Hong Kong Treasury Markets Association

【SHIBOR FIXING】

	5/15	LOW	HIGH	5/22
ON	1.0780	1.0320	~	1.0520
1M	2.8020	2.3890	~	2.3890
3M	3.3230	2.9590	~	2.9590
6M	3.8750	3.5610	~	3.5610
1Y	4.2410	3.8660	~	3.8660

【CNY MARKET】

	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE
USD/CNY	6.2040	6.2069	6.1924	6.1976
100JPY/CNY	5.1816	5.1900	5.1177	5.1297
EUR/CNY	7.0876	7.1020	6.8703	6.9168
HKD/CNY	0.80031	0.80063	0.79908	0.79943
GBP/CNY	9.7560	9.7560	9.6034	9.7053

【MAJOR CURRENCY (Reference value from Bloomberg)】

	OPEN(TKY6:00)	HIGH	LOW	CLOSE(NY17:00)
USD/JPY	119.30	121.48	119.25	121.04
EUR/USD	1.1446	1.1453	1.1062	1.1112
EUR/JPY	136.47	136.96	133.92	134.5
GBP/USD	1.5734	1.5746	1.5447	1.5662
AUD/USD	0.8026	0.8052	0.7861	0.7896

【USD LIBOR / JPY LIBOR】

	USD Libor		JPY Libor	
	Rate (at wednesday)	Change (bp)*	Rate (at wednesday)	Change (bp)*
1M	0.18475	-14.5	0.06714	-14.3
3M	0.28350	70	0.09786	0
6M	0.41700	42.5	0.13500	0
12M	0.73935	160	0.25186	-21.4

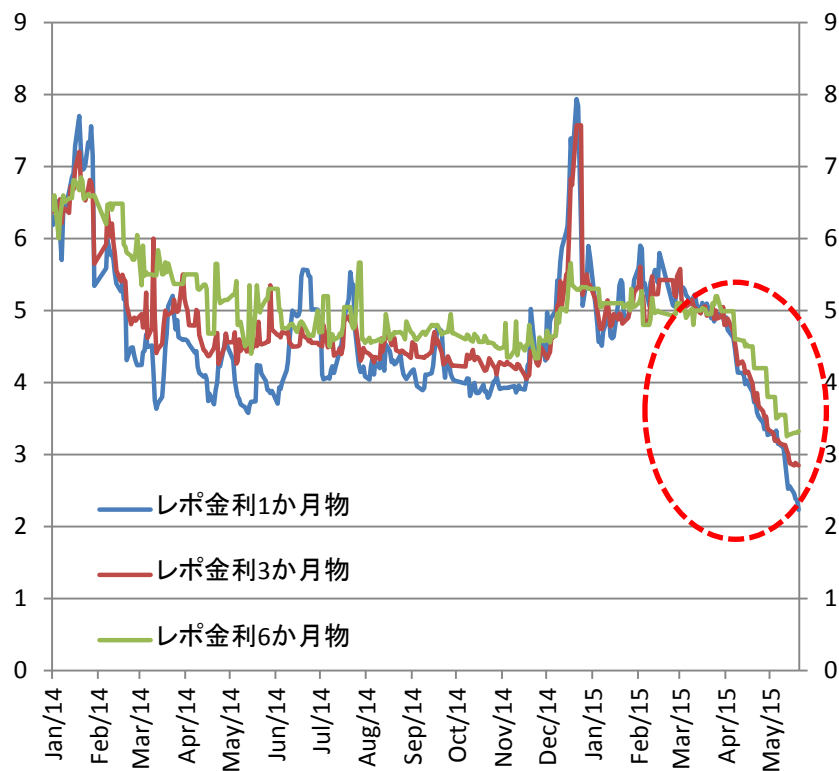
*Change from last Friday

Bloombergより当行作成

【TOPICS】2015年3月以降金利水準が大幅低下。

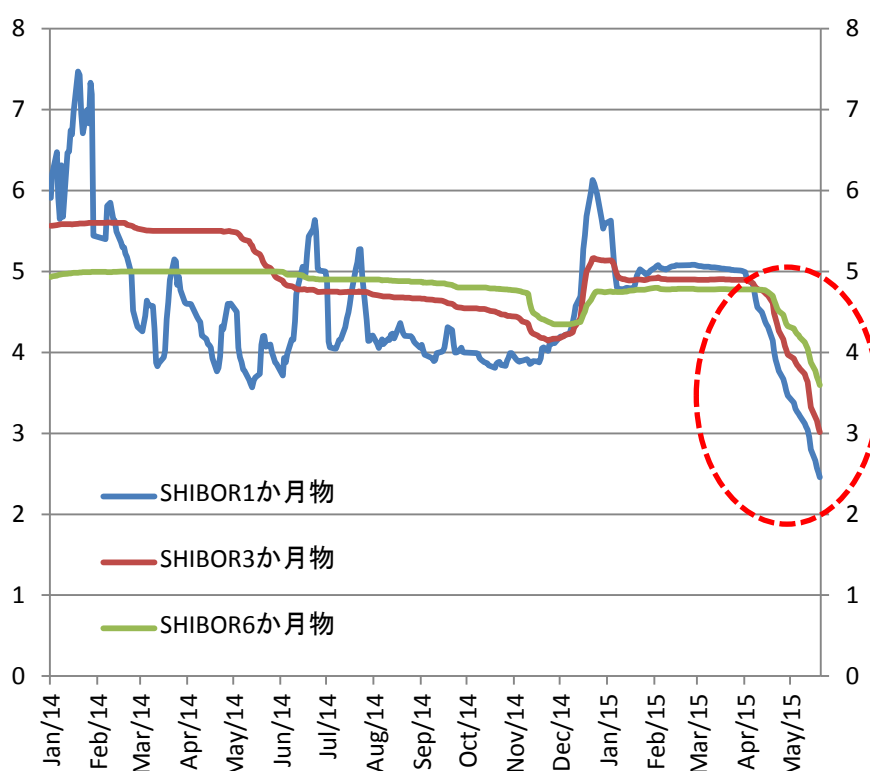
- 昨年11月より開始した一連の金融緩和策の影響を受け、銀行間金利は大幅に低下。一方でマネーサプライ伸び率や人民元新規貸出(先週号参照)については明らかな上昇傾向は認められず。
- 既に昨年より3回連続で利下げを実施しており、これ以上の利下げによる資金需要拡大効果は限定的か。
- 国務院は財政省や人民銀行などとの共同声明(15日発表)で、2014年末までに承認された公共事業への融資継続を指摘しており、今後は資金需要拡大に向けた政策が発表される可能性が高い。

【レポ金利(加重平均)推移: 2014年1月～】



(資料) Bloombergより作成

【SHIBOR推移: 2014年1月～】



(資料) Bloombergより作成

ご留意事項・本資料に関するご照会先

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。

当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。

ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。

投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。

また、当資料の著作権はみずほ銀行及びみずほ銀行(中国)に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

- 本資料に関するご照会先:

みずほ銀行(中国) 中国為替資金部 カスタマーチーム

(Tel:3855-8888 Ex:1320～1329 & 1371～1378)